特定非営利法人 神奈川脊椎研究協会

KSRS Webセミナー

Kanagawa Spine Research Society Web seminar

日時 2025年8月28日(木) 19:00～20:00

会場 ZOOMによるWebセミナーです

登録用URL https://kyocera.zoom.us/webinar/register/WN_lTgi-oz2TYe_7Snpf7t3DA

参加費 無　料

座長① 昭和大学横浜市北部病院 整形外科 准教授
大下 優介 先生



テーマ

成人脊柱変形として首下がり症候群を考える



演者 昭和大学横浜市北部病院 整形外科 講師
早川 周良 先生

座長② 東海大学医学部外科学系 整形外科学 教授
酒井 大輔 先生



テーマ

脊椎外科にこそエコーは有用である



演者 横浜市立大学 整形外科学教室 助教
片山 裕貴 先生

京セラ株式会社 メディカル事業部
〒612-8501 京都市伏見区竹田鳥羽殿町6番地
https://www.kyocera.co.jp/prdct/medical/

© 2025 KYOCERA Corporation

成人脊柱変形として首下がり症候群を考える

昭和大学横浜市北部病院
整形外科 講師
早川 周良

我々の教室では以前から豊根知明先生、工藤理史先生を中心に成人脊柱変形と首下がり症候群の治療に尽力してきた。特に首下がり症候群は、その病態や手術方法への理解が少しずつ洗練されてきており、安定した治療成績を獲得できるようになってきた。首下がり症候群を成人脊柱変形の一つとして捉え、胸腰椎から治療する症例が年々増加しているが、頸椎の追加手術を要する症例も一定数存在し、治療方針の判断は難しい。当院における首下がり症候群の治療の変遷と、我々の経験した合併症を中心に紹介させていただきます。

脊椎外科にこそエコーは有用である

横浜市立大学
整形外科学教室 助教
片山 裕貴

整形外科領域で普及する超音波だが、脊椎外科医においては未だ活用が限定的である。神経根ブロックをはじめとした治療的介入において、超音波は有用な手段であり、術前評価から術後障害の診療まで幅広く活用できる。本講演では、脊椎診療における超音波の有用性と応用を概説し、その実践的価値を示したい。

視聴方法

❶下記URLまたはQRコードから事前登録を
完了いただくと視聴用URLが届きます。

❷当日は視聴用URLよりアクセスをお願いいたします。

登録用URL https://kyocera.zoom.us/webinar/register/WN_lTgi-oz2TYe_7Snpf7t3DA